

# 令和6年度全国スポーツ少年団競技別交流大会開催概要

## 1 趣旨

- (1) 本大会は、団員に競技の喜びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を与え、各競技を通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連携を高めることにより、スポーツ少年団を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として開催される交流大会である。
- (2) 鹿児島県スポーツ少年団では、開催の趣旨を踏まえ、本県スポーツ少年団活動の充実・発展及びリーダーの育成を図るため、計画的に選手団を派遣する。

## 2 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団 公益財団法人全日本軟式野球連盟  
公益財団法人日本バレーボール協会 一般財団法人全日本剣道連盟

## 3 期日

競技名	期日	開催地	備考
軟式野球	8月1日(木)～4日(日)	鳥取県	・1団(鹿児島県推薦の年)
バレーボール	12月27日(金)～30日(月)	愛媛県	・女子1団(毎年派遣) ・男子は九州ブロックのローテーション
剣道	3月28日(金)～30日(日)	大分県	・小団体1団・中男1人・中女1人

## 4 参加者

- (1) 軟式野球  
小学生4～6年 14人 少年団登録指導者(有資格指導者) 2人
- (2) バレーボール  
女子 小学生3～6年 12人  
少年団登録指導者(有資格指導者) 2人 マネージャー 1人
- (3) 剣道  
・団体戦 小学生4～6年 5人 少年団登録指導者(有資格指導者) 1人  
・個人戦 中学生男女各1人

## 5 参加資格

- (1) 令和6年度日本スポーツ少年団の登録団員・登録指導者(有資格者)であること。
- (2) バレーボールの指導者(監督・コーチ)のうち1人は、公益財団法人日本スポーツ協会バレーボールコーチ1～4若しくはスタートコーチ(バレーボール)いずれかの有資格者、又は日本小学生バレーボール連盟認定指導者(一次、二次講習会受講修了者※一次のみでも可)。なお、試合時にはそれらを証明する証明書等を所持すること。

## 6 経費

- (1) 参加料は、無料である。
- (2) 大会期間中の宿泊費、食事代は、日本スポーツ少年団が負担する。
- (3) 会場地までの交通費は、参加チームの負担とする。
- (4) 県スポーツ少年団は、予算の範囲内で交通費の助成を行う。

## 7 派遣チーム選出方法

県競技別交歓大会を予選会として派遣チーム等を選出する。

- 8 2021年度はコロナ禍で開催中止となったが、2023年度の参加チームは九州ブロックのローテーションのままとする。(九州ブロック連絡協議会で決定)

○ 軟式野球の参加順番 ○ バレーボール(男子)参加順番

年	参加県
2022	佐賀・大分
2023	長崎・沖縄
<b>2024</b>	<b>熊本・鹿児島</b>
2025	福岡・宮崎
2026	佐賀・大分
2027	長崎・沖縄

年	参加県
2022	福岡
2023	宮崎
<b>2024</b>	<b>大分</b>
2025	熊本
2026	鹿児島
2027	沖縄